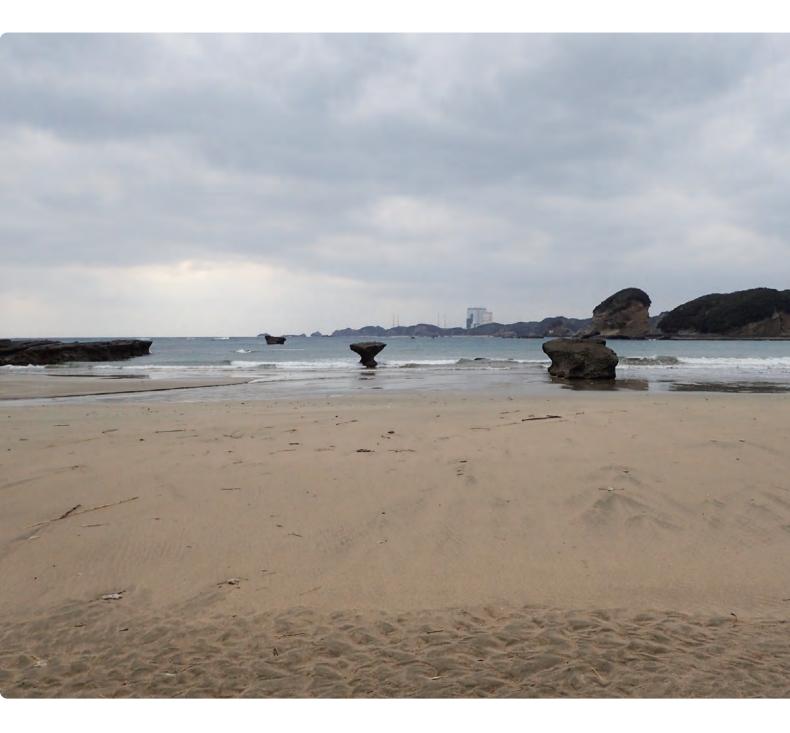
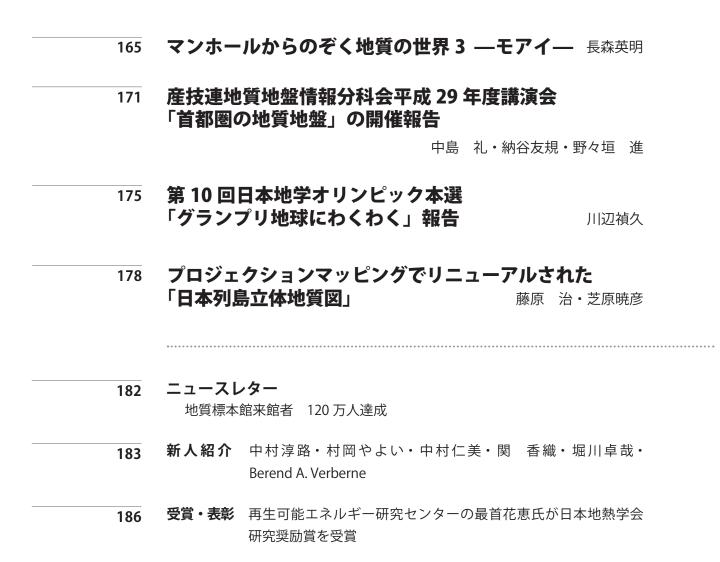
# 





# 7月号



# GSJ 地質ニュース編集委員会

 委員長
 宮地良典

 副委員長
 中島

 社川怜欧
 児玉信介

 竹田幹郎

小松原純子伏島祐一郎森尻理恵

子

山 﨑 誠

## 事務局

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

地質情報基盤センター 出版室 E-mail: g-news-ml@aist.go.jp

GSJ 地質ニュース 第7巻 第7号 平成30年7月15日 発行

# 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

〒 305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1 中央第7

# **GSJ Chishitsu News Editorial Board**

Chief Editor: Yoshinori Miyachi Deputy Chief Editor: Rei Nakashima

Editors: Reo Ikawa

Shinsuke Kodama Mikio Takeda Seiko Yamasaki Junko Komatsubara Yuichiro Fusejima Rie Morijiri

Secretariat Office

National Institute of Advanced Industrial Science and Technology

Geological Survey of Japan

Geoinformation Service Center Publication Office

E-mail: g-news-ml@aist.go.jp

GSJ Chishitsu News Vol. 7 No. 7 July 15, 2018

# **Geological Survey of Japan, AIST**

AIST Tsukuba Central 7, 1-1-1, Higashi, Tsukuba, Ibaraki 305-8567, Japan

印刷所

### くきなが

# 種子島南東海岸でみとめられる茎永層群が母材となった波食地形 cover photo



種子島南東部の太平洋岸には、固結度の低い中新統の茎永層群が波の力で侵食されて発生した波食ベンチ、波食洞やきのこ岩が観察される。また、母岩の波食によって生産された膨大な石英粒子は少量の砂鉄を伴い、広田海岸一帯において美しい海浜を作っている。一方、対岸の竹崎海岸には JAXA 種子島宇宙センターのロケット発射台が設置されている。"世界で最も美しい!"と称されている発射台がこの地に設置された理由は、国内において衛星が静止する赤道上空に比較的近く、ロケットの打ち上げ方向である東方が太平洋である、等の理由があげられる。

(写真・文:地質調査総合センター地質情報研究部門 七山 太)

Wave-cut topography and crustic beach with the Miocene Kukinaga Group as the host rock observed around the southeast coast of the Tanegashima Island. Photo and Caption by Futoshi NANAYAMA